



6月22日にレベルⅢ研修を行いました！

レベルⅢの集合研修は、看護チームの一員として役割を発揮するために必要な知識を習得し、看護実践者としての能力を高めることが教育のねらいです。そもそもチームってなんなのか、役割を発揮するにはどんなことを身につける必要があるのか・・・チームビルディングをテーマに、3回の研修で学習していきます。

研修の内容

・講義：チームビルディングとは

稲垣副看護師長から、チームビルディングの定義、目的を講義してもらいました

・演習：チームビルディング体験

『月で遭難』というゲームを用いました。

今回は、個人ワークからチーム討議までを行いました。



あなたは宇宙飛行士です。
あなたの乗っている宇宙船が故障した模様。月で不時着してしまいました。
300キロ先にある母船と合流する予定です。
故障によって次のリストにある**10個の品物**しか宇宙船には残されていません。隣の当たる月面300キロの旅に必要な品物を選びなければなりません。重要度順にランク付けしましょう。
宇宙船には船員が乗っています。あなたたちは生き残れるか!!

<10個の品物>

- マッチ棒
- 濃縮された食べ物
- パラシュート
- 太陽熱利用の携帯暖房機
- 50kgの酸素タンク
- 月面で使う星座図
- 20リットルの水
- 宇宙用照明弾
- 注射器の入った救急箱
- 太陽電池のFM受信送信機

チームビルディングを体験しよう
NASA 月で遭難

コンセンサス（合意形成）の4則

- 1、自分の意見を大切に
- 2、他人の意見も大切に
- 3、納得したら変える
- 4、変えたら伝える



研修の反応（アンケートの回答から）

- ・意見が人それぞれで面白いと思ったけど、みんなが納得するような答えを出すのは難しいと思った
- ・他の人の意見を聞いて、確かにそうだなと思うことなどもたくさんあって考え方についての学びがあった
- ・ゲームをしながら楽しく学べてよかった。
- ・主体性無く言われたとおりにするのではなく、話し合った上での意見を持つことが大切だと思った。

病棟へ

コンセンサス、合意形成と聞くと難しそうですが、この4つを実践することは決して難しくありません。自分を大切に、他人も大切に、意見を交わし合いチームの意見をまとめていく過程を今回はゲームを通して体験しました。研修は同期同士でコミュニケーションもスムーズでしたが、先輩後輩、多職種が交わる病棟でも、この研修の学びを活用していけるようサポートをお願いします。